

## Ⅲ. 事業報告（令和4年度分）

### 1 総務部

#### (1) 会員の執務の指導

ア 会則第105条に基づき、事務所訪問を実施した（3事務所）。

イ 補助者証の未更新者へ手続きをするように促した。

ウ 苦情に対する会員指導を行った。

#### (2) 連合会及び関係官公署などからの情報等の伝達及び各種協議

連合会、関係官公署などからの連絡事項については、逐次、会員に案内した。

#### (3) 新入会員に対する入会時研修の実施

新入会員に対して、基礎的な研修を行った。

#### (4) 苦情等に関する対応

本会へ寄せられた苦情などについて対応した（計7件）。

#### (5) 会則・規則の見直し

ア 会則の一部改正を行った。

イ 役員等選任規則の一部改正を行った。

ウ 研修規則の一部改正を行った。

エ 補助者規則の一部改正を行った。

オ 苦情対応マニュアルの検討を行った。

#### (6) 土地家屋調査士法施行規則第39条の2への対応

令和5年2月、広島法務局不動産登記部門において調査を行った（調査員9名）。

#### (7) 事務の効率化と事務局体制の充実

ア 各種会議・打合せなどの同日開催を行った。

イ 事務局フレックスタイムを継続した。

ウ 平日に会議を行うなど、事務局職員の超過勤務を縮減するよう努めた。

#### (8) 研修会受講履歴の開示と出席率の向上

研修会の受講履歴を、研修会ごとに開示した。

### 2 財務部

#### (1) 会計処理の効率化

会計規程に従い、経費削減を含め明確な処理を行った。

#### (2) 会員に対して書籍等の購入の斡旋

ホームページに掲載また書面（郵送）にて案内を行った。

#### (3) 国民年金基金及び各種保険についての加入促進

ホームページに掲載するとともに、新入会員登録時、研修会また郵便にて会員に案内した。

### 3 業務指導部

#### (1) 会員の業務の改善進歩に関する指導及び連絡

- ア 会員からの問い合わせに対応した。
- イ 連合会からの連絡事項などを会員に向けて発信した。
- ウ 不動産表示登記事務取扱要領の改正について広島法務局と協議した。
- エ 不動産表示登記事務取扱要領の冊子を作成し、会員に配布した。

#### (2) オンライン申請への対応

オンライン申請を導入していない会員に個別訪問による導入案内を行った。

#### (3) 各種研修会への協力

- ア 令和4年9月21日開催の「令和4年度第1回一般研修会」への協力を行った。
- イ 日本土地家屋調査士会連合会が実施する「第一期年次研修」への協力を行った。

#### (4) 災害に強い地積測量図作成に伴う世界測地系による測量の研究

- ア 不動産表示登記事務取扱要領の改正について広島法務局と協議した。
- イ IT委員会のローコストGNSS測量の研究への協力を行った。

### 4 広報部

#### (1) 会報の編集及び発行

第177号、第178号を発行した。

#### (2) ホームページの充実

利用者の利便性のためのリニューアルを行っている。

#### (3) 土地家屋調査士とそれを取り巻く諸制度の広報活動

ア マスコミ媒体を利用した広報活動の検討

- (ア) カープ中継でのラジオCMを行った。
  - ① 7月9日(土)・7月10日(日) 14時～ 対中日戦
  - ② 7月16日(土)・7月17日(日) 14時～ 対巨人戦

(イ) RCCでの年賀テレビCMを行った。

令和5年1月1日～令和5年1月7日

(ウ) 中国新聞(令和5年3月25日朝刊)に「表示登記の日」の無料登記相談会の日程を広告掲載した。

イ 「ひろしま“ものづくり”技能検定」への協力

本年度はコロナ禍の影響により協力要請がなかった。

ウ 高校などへの一日出前講師、職業体験の受け入れ

12月7日(水)三原市立大和中学校への出前授業を行った。

(ア) 土地家屋調査士の職業紹介

(イ) トータルステーションを使用した三平方の定理の授業

(ウ) 生徒たちへの配布物のひとつとしてクリアファイルの作成

(4) 各種相談活動（公益活動）を通じた広報

- ア 7月30日（土）10時～17時（完全予約制）、土地家屋調査士の日の不動産表示登記無料相談会を開催した。相談件数は3件であった。
- イ 11月8日（火）、広島市役所において他士業との共催による第28回よろず相談会に参加した。

(5) 未登記建物の解消についての啓発

固定資産税通知封筒などへの広告掲載を行った支部に5万円の助成をした。

(6) IT委員会

- ア ZOOMなどを用いた電子会議の実施に協力した。
- イ ローコストGNSS測量機について研究を行った。

5 社会事業部

(1) 筆界特定制度に関する事項

- ア 筆界特定制度に関する情報収集とその提供  
会員に筆界特定制度に関する情報を提供した。
- イ 関係官庁との連携協議の実施  
広島法務局筆界特定室と、「筆界特定と境界問題相談センターひろしま」との連携協議を行い、その中で今年度も合同相談会の開催中止を決定した。
- ウ 裁判所への講師派遣  
広島地方裁判所にて、裁判官を対象に筆界特定についての研修を行った。

(2) 筆界に関する民間紛争解決手続（ADR）に関する事項

- ア ADRに関する情報提供  
第17回ADR代理認定特別研修への受講促進及び協力を行った。  
研修日程
  - (ア) 7月8日（金）～10日（日）基礎（DVD）研修（岡山県土地家屋調査士会館）
  - (イ) 8月19日（金）～21日（日）集合研修、総合講義（九州ブロック福岡市内）
  - (ウ) 9月3日（土）考査（九州ブロック福岡市内）  
広島会受講者数 新規受講2名、再考査2名
- イ ADR代理認定土地家屋調査士の活用支援  
境界問題相談センターひろしまへの運営協力を行った。

(3) 公共・公益に係る事業の推進に関する事項

- ア 専門家としての社会的貢献を図るための対応
  - (ア) 広島県災害復興支援士業連絡会に参加した。
  - (イ) 空き家等問題に関する相談会などに参加した。
  - (ウ) 中国地区所有者不明土地等連携協議会に参加した。
- イ 地図の作成及び整備に関する情報収集及び提供

登記所備付地図についての情報収集を行った。

(ア) 令和4年度地図備付完了地区

広島市中区江波西地区

広島市南区西旭町地区

(イ) 令和5年度地図備付予定地区

広島市中区江波二本松地区

広島市南区翠地区

ウ 空き家問題及び所有者不明土地問題に関する情報収集及び提供

会員に空き家問題及び所有者不明土地問題に関する情報を提供した。

## 6 研修企画部

### (1) 研修の企画・運営・管理

ア 全会員を対象とする研修会（一般研修）

新型コロナウイルス感染拡大を考慮して、研修会の開催方法を主として「Zoom ウェビナー」を用いたWEB研修として実施した（詳細は後記のとおり）。

イ 全会員を対象とする連合会主催の年次研修

連合会主催の年次研修を7回に分けて実施した（詳細は後記のとおり）。

ウ 新入会員を対象とする新人研修

新入会員を対象とした入会時研修として、登録証交付時に「倫理」及び「報酬」の講義を行った。

エ 希望会員を対象とする研修（特定研修）

### (2) 研修記録（ビデオ）を利用した研修の実施

「会員の広場」から一般研修会ビデオを視聴できるよう更新した。

### (3) 土地家屋調査士 ADR 特別研修の受講促進

未認定会員に対する受講案内を行い、ホームページにおいても案内した。また令和4年度土地家屋調査士試験合格者に対して受講を案内した。

#### (令和4年度一般研修会詳細)

開催日	研修内容	会場	出席者	備考
令和4年 9月21日 (水)	(1)「広島法務局不動産表示登記事務取扱要領の一部改正」及び「表示に関する登記における筆界確認情報の取扱いに関する指針」の説明について 講師 広島法務局 担当官 (2)「ローコストGNSS測量システムの紹介」 講師 資料センター・IT委員会 水津 英巳	「Zoom ウェビナー」によるWEB視聴及び本会3・4階会議室	対象会員414名 中250名出席 (内訳) ・WEB出席 227名 ・本会会議室 23名	出席率 60.4%

(令和4年度連合会主催年次研修詳細)

研修内容	開催日	会場	対象	出席者数
(研修内容) ・研修動画の視聴 ・グループ討論	令和4年9月30日(金)	本会4階会議室・3階会議室	広島支部	54名
	令和4年10月14日(金)	宮島コーラルホテル	廿日市支部	32名
	令和4年10月21日(金)	本会4階会議室・3階会議室	広島支部 東広島支部	68名
	令和4年11月5日(土)	IHIアリーナ呉	呉支部	22名
	令和4年11月25日(金)	本会4階会議室・3階会議室	広島支部 東広島支部	57名
	令和5年1月21日(土)	備後地域地場産業振興センター	尾道支部 福山支部 三次支部	60名
	令和5年1月28日(土)	備後地域地場産業振興センター	尾道支部 福山支部 三次支部 各支部会員	74名
実施結果 受講済会員数(令和3年度20名、令和4年度367名) 未受講会員数				387名 24名

7 境界問題相談センター

(1) 当センターの効率的で円滑な運営への取り組み

ア 運営委員会を開催し、様々な事例を共有して円滑な運営に取り組んだ。

イ 連合会主催の土地家屋調査士会ADRセンター担当者会同に出席した。

(2) 当センターに関する広報への取り組み

広島法務局筆界特定室及び広島弁護士会との合同相談会を行う予定であったが、コロナ禍の影響により中止した。

(3) 広島法務局筆界特定室及び広島弁護士会並びに各種関係団体との連携の促進

広島法務局筆界特定室との協議において、連携協力を図った。

(4) 当センターに関与する担当者への研修

コロナ禍の影響により研修会を中止した。

(5) 活動実績 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)

ア 受付面談

総件数10件(うち、申込後のキャンセル新受付面談0件)

内 訳	件 数
境界不明、紛争に関するもの	7件
越境による侵害に関するもの	2件

その他	1件
受付面談実施件数 計	10件
受付面談申込後のキャンセル	0件
受付面談予約件数 計	10件

イ 相談申出件数

総件数 3件

内	訳
相談だけで終了した件数	3件
調停に回付した件数	0件

ウ 調停件数

総件数 0件

内	訳
申立件数	0件
合意成立件数	0件
調停不調件数	0件

8 資料センター

(1) 資料収集

今年度の追加資料なし

現在の公開 2,810件

(2) 資料整理

広島会 GNSS 基準局一覧を掲載

(3) 換地図等オンライン交付実績

換地図等オンライン交付	261件（令和3年度 239件）
補助点平均図閲覧	228件（令和3年度 126件）
総アクセス数	8,377件（令和3年度 7,972件）

## IV. 令和4年度会議等開催数

・ 定 時 総 会	1 回
・ 正副会長会議	3 回
・ 理 事 会	5 回
・ 常任理事会	11回
総 務	3 回
財 務	3 回
業務指導	8 回
広 報	5 回
社会事業	3 回
研修企画	5 回
・ 監査会（会計監査・業務監査）	15回
・ 支部長会議	3 回
・ 注意勧告理事会	1 回
・ 綱紀委員会	3 回
・ 資料センター運営委員会	1 回
・ 境界問題相談センターひろしま運営委員会	1 回
・ IT 委員会	1 回
・ 選挙管理委員会	1 回
・ 法務局関係	10回

### <空き家等対策関係>

○空き家等対策会議・相談会・勉強会（国・県・市町関係）	3 回
-----------------------------	-----